

日本史

解答は解答用紙の指定された場所に記入すること。

I 次の文章を読んで問いに答えなさい。

1948年、南北二つの政府が樹立された朝鮮半島では、1950年6月25日に朝鮮民主主義人民共和国軍が〔あ〕を越えて大韓民国に侵攻し、朝鮮戦争が始まった。この戦争には国連軍としてアメリカ軍が介入し、中国人民義勇軍も朝鮮民主主義人民共和国側に参戦し〔あ〕付近で戦線は膠着状態になった。

1951年から休戦会談が始まり、1953年7月27日に板門店で休戦協定が結ばれた。

朝鮮戦争が始まると、在日アメリカ軍が朝鮮半島に動員されたあとの軍事的空白を埋めるためにGHQの指令で〔い〕が新設された。旧軍人の公職追放が解除され〔い〕に採用される一方、共産党幹部に対するレッド・パーージが行われた。1949年に起きた国鉄をめぐる(a)などの不可解な事件は、当初共産主義者の犯行とされ労働運動は打撃を受けた。

朝鮮戦争の休戦後、アメリカとソ連は軍備拡大競争にのめりこんだが、1950年代半ばからは両国の対立を緩和する動きも見られた。また、1950年代後半に入ると、第三勢力の台頭もめざましくなった。1955年には〔う〕が開催され、反植民地主義、平和共存などの平和10原則を決議し新興独立国家の結集がはかられた。

(b)が1952年に発効した後、日本政府に対しアメリカからの再軍備要求が強まり、1954年には自衛隊が発足した。しかし革新勢力はこのような動きに対し、積極的に反対運動を展開した。とくにアメリカ軍基地反対闘争、(c)を契機とする原水爆禁止運動などが全国で高まりをみせた。

日米関係は新時代を迎え、1957年に成立した〔え〕内閣は日米関係をより対等にする 것을目指し、1951年に締結した条約を改め1960年には(d)が結ばれた。(d)によってアメリカの世界戦略に巻き込まれる危険性が高まるとして、反対運動も起きた。

新たな日米関係を構築するとともに、日本は周辺国との外交関係を進めていった。1956年には「自主外交」をうたってソ連との国交回復交渉を推進し、日ソ共

同宣言に調印し国交を回復した。〔お〕内閣は、1965年に日韓基本条約を結んで、大韓民国との国交を樹立した。さらに1972年には(e)が中国を訪問して日中共同声明に調印し、日中国交正常化を実現した。

問1〔あ〕～〔お〕にあてはまる用語を解答欄に記入しなさい。漢字で書くべきものは漢字を使用し、人名はフルネームで解答すること。

問2 下線部(1)について国連軍の初代総司令官は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① マッカーサー ② アイゼンハワー ③ トルーマン

問3 下線部(2)の説明として正しいものはどれですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 軍人以外では女性運動家の伊藤野枝が公職追放の対象となった。
② 大政翼賛会の有力者らは公職追放の対象となった。
③ 公職追放は天皇の指令により行われた。

問4 (a)にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 内灘事件 ② 下山事件 ③ 砂川事件

問5 (b)にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① マーシャル・プラン
② MSA協定
③ サンフランシスコ平和条約

問6 下線部(3)が発足した時の内閣総理大臣は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 吉田茂 ② 鳩山一郎 ③ 石橋湛山

問7 (c) にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① ベトナム戦争
- ② 第五福竜丸事件
- ③ 部分的核実験禁止条約

問8 (d) にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 日米相互協力及び安全保障条約
- ② 日米防衛協力のための指針
- ③ 日米行政協定

問9 下線部(4)に関連して正しいものはどれですか。次の①～③から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 齒舞・色丹・国後・択捉の北方四島返還が約束された。
- ② 日本の国連加盟をソ連が支持した。
- ③ 日ソ共同宣言が調印されたときの内閣総理大臣は、福田赳夫である。

問10 (e) にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 三木武夫
- ② 池田勇人
- ③ 田中角栄

II 次の文章を読んで問いに答えなさい

589年、中国では隋が南北朝の統一を果たした。隋は高句麗^(a)などの周辺地域に進出し始め、東アジアは激動の時代を迎えた。

倭(日本)では、大臣の蘇我馬子が587年に敵対していた大連の(1)を滅ぼし、592年には当時の天皇(当時は大王という称号で呼ばれた)を暗殺して政治権力を握った。新たに即位した(2)のもと、蘇我馬子や(3)は協力して国家組織の形成を進めた。603年には冠位十二階^(b)を制定して王権組織の再編をはかり、604年には憲法十七条を定めて豪族に国家の官僚としての自覚を求めるとともに、仏教を新たな理念として盛り込んだ。また、中国への外交も再開された。(4)が607年に隋にもたらした国書は、中国皇帝への臣属を示さない形式のもので、隋の皇帝(5)からは無礼と見なされた。

隋は618年に滅び、その混乱を收拾した唐が強大な帝国を築いた。倭は630以降、この国に対して外交使節を派遣し、東アジアの新しい動向に対応するとともに、中央集権体制の確立を目指した。7世紀半ば、唐が高句麗への進攻を始めると、周辺諸国は中央集権の確立と国内統一の必要に迫られることとなった。倭では645年に(6)が発生し、蘇我蝦夷・入鹿らが排除された。新たに即位した(7)は、646年に「改新の詔」を出し、また大規模な(8)が営まれた。天皇中心の官僚制による中央集権を目指して進められた政治改革は、「大化の改新」と呼ばれる。

問1 (1) にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 大伴金村
- ② 中臣鎌足
- ③ 物部守屋

問2 (2) にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 斉明天皇
- ② 持統天皇
- ③ 推古天皇

問3 (3) にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 厩戸王 ② 中大兄皇子 ③ 山背大兄王

問4 (4) にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 小野妹子 ② 吉備真備 ③ 高向玄理

問5 (5) にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 光武帝 ② 武帝 ③ 煬帝

問6 (6) にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 壬申の乱 ② 磐井の乱 ③ 乙巳の変

問7 (7) にあてはまる人物は誰ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 孝徳天皇 ② 天智天皇 ③ 雄略天皇

問8 (8) にあてはまる用語は何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 飛鳥浄御原宮 ② 難波宮 ③ 藤原宮

問9 下線部(a)の国家についての説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 高句麗の好太王を称える碑文には、王が「倭」と戦って勝利したことが記されている。
② 高句麗の聖明王が日本に仏像などを贈ったことが、仏教の日本への公式な伝来とされる。
③ のちに日本は高句麗救援のため朝鮮半島に軍を派遣したが、白村江の戦いで敗れた。

問10 下線部(b)の制度に関する説明として正しいものは何ですか。次の①～③の中から最も適切なものを選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 個人の才能や功績に対して冠位を与えることで、氏族による世襲を打破しようとした制度である。
② 生産・軍事など担当分野別に異なる色の冠を授け、氏族の職掌を明示しようとした制度である。
③ 天皇に近い氏族に上位の称号を与えることにより、その序列を再編しようとした制度である。

Ⅲ 次の文章を読んで問いに答えなさい。

1931年9月18日、関東軍は参謀の石原莞爾を中心に、奉天郊外の柳条湖で南滿洲鉄道の線路を爆破した。さらに関東軍は、これを中国軍のしわざだとして軍事行動を開始した。これが満洲事変のはじまりである。第二次若槻礼次郎内閣は、事変の不拡大方針をとったが、関東軍はこれを無視して戦線を拡大し、翌2月までに満洲を占領した。1932年2月、中国は満洲事変を日本の侵略行為だと見なし、国際連盟に提訴した。それを受けて、国際連盟は〔 あ 〕調査団を現地と日中両国に派遣した。

事態の收拾に苦しんだ若槻内閣は総辞職し、立憲政友会の犬養毅内閣が誕生した。犬養内閣は中国政府との直接交渉を目指した。しかし関東軍は、1932年3月、清朝最後の皇帝〔 い 〕を執政として、満洲国の建国を宣言させた。満洲国は、人事権などの実権も関東軍や日本人が握っており、⁽¹⁾事実上、日本の傀儡政権であった。

このように政党政治が対外問題の解決に苦慮していた時期、日本国内でも急進的な国家改造運動が活発になった。軍部の青年将校や国家主義者らは、昭和恐慌への財閥・政党の対応が日本の閉塞をもたらしたと見なし、その責任を問うた。彼らは、政党政治の腐敗、農村の窮乏、「満蒙の危機」といった国内外の現状を打破するために、直接行動に訴えた。軍部独裁体制を実現しようと企図したからである。

満洲事変の前後、陸軍の一部将校や国家主義者の大川周明らによる軍部独裁政権樹立のクーデター未遂事件が起こったことを皮切りに、さまざまなテロ事件が発生した。1932年には金解禁時の蔵相が、つづいて三井合名会社理事長が、右翼団体の青年に暗殺された。これを〔 う 〕という。また、海軍青年将校らが首相官邸・警視庁・日本銀行を襲撃し、犬養毅首相を暗殺した。これを〔 え 〕という。

満洲事変以後、軍需生産の拡大により重化学工業が発展すると、新興財閥が台頭し、満洲・朝鮮へも進出していった。

景気が回復するなかで、国家主義や軍国主義の傾向が強まってきた。その風潮によって、社会主義だけではなく、学問や自由主義の思想も抑圧されることとなった。1933年、自由主義的刑法学説をとなえた滝川幸辰京都帝国大学教授が林

義勉分を受けた。1935年には、それまで広く認められていた〔 お 〕の天皇機関説が、国体に反するとして軍部や国家主義者から攻撃を受けた。当時の内閣はそれに屈して、天皇機関説を否定する国体明徴声明を出した。⁽²⁾

陸軍は、天皇親政を実現しようとする青年将校中心の皇道派と、親軍的な官僚や政・財界と結んで高度国防国家を目指す中堅将校中心の統制派とに分裂していた。1936年、皇道派の青年将校らが兵約1400人を率いて首相官邸・議事堂・警視庁・朝日新聞社などを襲撃し、〔 か 〕内大臣・高橋是清大蔵大臣らの政府要人を暗殺した。これを二・二六事件という。皇道派青年将校らに思想的影響を与えたとされる北一輝と西田税は逮捕された。これ以後、統制派が肅軍の名目で皇道派を排除し、⁽³⁾陸軍内での主導権を握った。事件後、組閣された内閣は、⁽⁴⁾陸軍の意向を受けて軍部大臣現役武官制を復活させた。

問1 〔 あ 〕にあてはまる最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① ドッジ ② リットン ③ シャウブ

問2 〔 い 〕にあてはまる最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 張作霖 ② 孫文 ③ 溥儀

問3 下線部(1)で目指された理想国家を象徴する言葉を、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 五族協和 ② 総力戦体制 ③ 東亜新秩序

問4 〔 う 〕にあてはまる最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 十月事件 ② 血盟団事件 ③ 四・一六事件

問5 〔 え 〕にあてはまる最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 五・一五事件 ② 三・一五事件 ③ 人民戦線事件

問6 [お] にあてはまる最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 上杉慎吉 ② 美濃部達吉 ③ 吉野作造

問7 下線部(2)の天皇機関説を説明した文章として最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 国家の主権または統治権は天皇に属し、国家と主権を有する天皇の権力行使に制限はないとする。
② 法人としての国家が統治権の主体で、天皇は国家の最高機関とする。
③ 天皇は政治的権力を持たない国民統合の象徴であるとする。

問8 [か] にあてはまる最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 若槻礼次郎 ② 斎藤実 ③ 田中義一

問9 下線部(3)の北一輝を説明した文章として最も適切なものを、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 黎明会を結成し、軍部の中堅將校と接触して国家改造思想を注入した。
② 中国の辛亥革命に参加したのち、五・四運動下の上海で国家社会主義を目指す『日本改造法案大綱』を執筆した。
③ 1928年以来、茨城県磯浜の護国堂で農村青年に右翼急進思想を植えつけ、要人暗殺を行わせた。

問10 下線部(4)の内閣首相として最も適切な人物を、次の①～③の中から選び、解答欄にマークしなさい。

- ① 近衛文磨 ② 岡田啓介 ③ 広田弘毅